

RT-edge INplc コンテナ インストール手順書



株式会社マイクロネット

<http://www.mnc.co.jp>




TEL: +81(0)299-90-1733

FAX: +81(0)299-92-8557

目次

1	概要	3
2	インストールの流れ	3
3	製品メディア	4
3.1	モジュールのインストール	4
3.2	開発用ファイルコンポーネントのインストール	5
4	改訂履歴	6

本書で使用するマークについて

	ノート: 操作方法や手順等の補足情報や注釈を説明しています。
	情報: 製品を利用する上で有効な豆知識となる説明をしています。
	警告: 製品仕様上注意が必要な事象について説明しています。

Windows、Visual Studio は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

INtime は、米国 TenAsys Corporation の登録商標です。

TenAsys®, INtime®, eVM® and iRMX® are registered trademarks in USA of the TenAsys Corporation.

EtherCAT®は、ドイツ Beckhoff Automation GmbH の登録商標であり、特許で保護されている技術です。

その他、本書に記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

本書の内容を無断で転載することは禁止されています。

本書の内容に関しては、予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※本ドキュメントの内容は予告なく変更される可能性があります。

また、本ドキュメントの無断転載・使用を固く禁じます。

1 概要

本ドキュメントでは、INplc コンテナのインストール方法について記述しています。INplc コンテナについての説明は、本製品付属の INplc コンテナ ユーザーズマニュアルをご参照ください。

2 インストールの流れ

INplc コンテナでは INplc の共有メモリと RT-edge のタグ間でデータをやり取りします。この為、INplc コントローラの用意と、開発環境となる PC に MULTIPROG のインストールが必要となります。



3 製品メディア

製品メディア内には、INplc コンテナを構成するモジュール及び、INplc コンテナを利用したシステム開発を行う際に使用するファイルが含まれます：

3.1 モジュールのインストール

INPLC コンテナのモジュールを含んだ ZIP ファイル(RTedgeINplc.zip)が「EgINplc」フォルダに存在します。これを INplc コントローラ内に配置した RT-edge ディレクトリ内へ解凍します。

以下は、C ドライブ直下の RT-edge フォルダに展開した場合のイメージ図です。インストール後の、INplc コンテナ起動設定、及び動作確認方法については、ユーザーズマニュアルを参照ください。



図 1 配置例

展開されるファイルは以下となります。

表 1 モジュール一覧

フォルダ階層	ファイル名	説明
RT-edge¥	EgINplc.rta	INplc コンテナサービス（リアルタイムアプリケーション）です。
RT-edge¥	EgINplc.xml	INplc コンテナ用サービスコンフィグファイルです。本ファイル内で INplc との通信に関する設定を行います。詳細はユーザーズマニュアルを参照ください。

3.2 開発用ファイルコンポーネントのインストール

INplc コンテナの開発時に必要となるドキュメントやサンプルについて以下に説明します。これらのファイルは、開発環境 PC の任意の位置に配置してください。

表 2 開発用ファイルコンポーネント一覧

フォルダ階層	ファイル名	説明
任意	DOCRTEGESRV_INPLC.pdf	INplc コンテナのユーザーズマニュアルです。
任意	EgINplc_Sample.zwe	INplc サービスの PLC サンプルプログラムです。詳細は上記ユーザーズマニュアルをご参照ください。

4 改訂履歴

版数	発行日	改定内容
第 1 版	2021 年 12 月	初版発行